



ぴよんぴよん通信 4月

vol.129 2024・4



発行者
日立市社会福祉協議会
十王子どもの広場
南部子どもの広場
問合せ先 87-7222

さわやかな春風がほほを優しくなでていく季節となりました。
戸外遊びに適したこの時期、自然の変化を楽しみながら、お散歩に出かけてみては
いかがでしょうか？



広場開設案内



十王 子どもの広場

利用日 月・火・水・金(祝日を除く)
利用時間 午前9時～午後4時
場所 日立市十王交流センター内
児童室
電話 080-3398-3335



♪ぴよんぴよんタイム 毎週水曜日11:00～

南部 子どもの広場

利用日 水・木・金・土(祝日を除く)
利用時間 午前9時30分～午後4時30分
場所 日立市立南部図書館内
おはなしの部屋
電話 080-3389-3336



♪ペンギンタイム 毎週金曜日10:30～

♪ぴよんぴよんタイム・ペンギンタイムについて

手遊びや読み聞かせなど親子のふれあいを目的に、毎週おこないます。気軽にご参加ください！



LINE公式アカウントを始めました！講座や各広場の情報をお知らせします。
上記、開設案内の中にあるQRコードから友だち追加できます。登録よろしくお祈いします。

～5月の講座～



～十王～

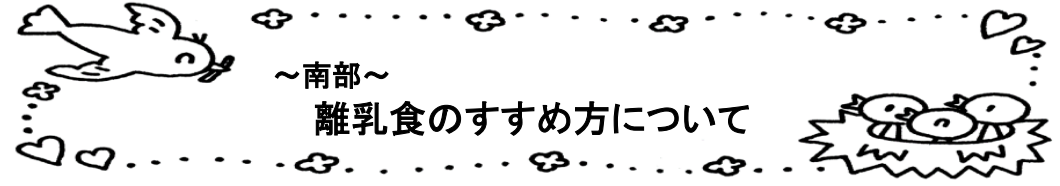
楽しくヨガ

日時 5月27日(月)
午前10時～12時
場所 十王交流センター 和室
講師 インストラクター 額賀三重子さん
対象 乳幼児の保護者 **先着8人**
持ち物 ヨガマットまたは大判のバスタオル、汗ふきタオル、飲み物
※動きやすい服装で

受付開始
5月14日(火)9時30分～



※参加希望者は、電話(87-7222)又はQRコードより申し込みしてください。
※講座の間、お子さんをお預かりします(託児)→先着8人



～南部～

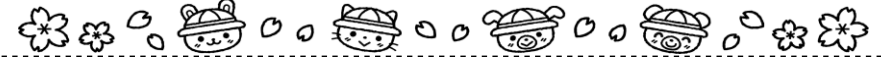
離乳食のすすめ方について

日時 5月22日(水)
午前10時30分～12時
場所 南部図書館 創作室
講師 健康づくり推進課 栄養士
対象 乳幼児の保護者 **先着10組**
内容 離乳食のすすめ方についてのお話
個別相談

受付開始
5月13日(月)9時30分～



※参加希望者は、電話(87-7222)又はQRコードより申し込みしてください。
※託児はありませんのでご了承ください。(お子さんと一緒に参加になります)



4月の講座



申し込みは
下記QRコード又は
電話(87-7222)にて

十王 子どもの広場



22日(月) 講座『タヒチアダンス』(託児あり)
※受付開始 4月12日(金)午前9時30分～
＜会場:十王交流センター＞



南部 子どもの広場



18日(木) 講座『乳幼児の生活リズムと健康管理について』
※受付開始 4月11日(木)午前9時30分～ (託児なし)
＜会場:南部図書館＞





おすすめ えほん♪



『もこ もこ もこ』

作 たにかわ しゅんたろう
絵 もとなが さだまさ
文研出版

「しーん」と静まった青の広がり、藤、紫のかたまりが「もこ」と現れ、黄色にあたたまり、「もこ もこもこ」とオレンジ色に膨らみ、「ぱく」と仲間を食べる。「つん」と飛び出した赤が巨大な球に成長。「ばちん！」と破裂して宇宙に飛び出す。新しい「もこ」が生まれ、鮮やかな色が流れとなって物語がめぐる。

どこまでも広がる空間を感じさせる絵。子どもも大人も、弾むような言葉と大きな画面いっぱい広がる色から、流れる物語を感じ取る。言葉を覚える赤ちゃんも、物語を全身で受け止め、「もこ」っと体を動かして楽しむ。動きのある音と色が体の奥にまで声を届ける。1～2才の子どもたちに読み聞かせると、ハイハイしている子どもも耳を傾けてくれます。



離乳食の開始の目安は？



赤ちゃんは、5～6カ月になると、母乳やミルク以外のものが少しずつ消化できるようになります。普段の様子を観察して、

- ①首がすわって大人が支えとお座りができる
- ②大人の食事をじっと見たり、食べ物を見ると欲しそうによだれや声を出す
- ③スプーンなどを口にいらしても舌で押し出すことが少なくなった などが

見られたら、赤ちゃんの機嫌がいい時に離乳食を開始しましょう。

また、かかりつけの病院が開いている時間に食べさせると、何かあった時の場合に慌てなくて済みます。（アレルギー反応など）

それぞれの赤ちゃんのタイミングで、パパやママの時間にゆとりがあるときに、

スタート！アムキ！レイト



～嫌がる帽子対策～

楽しく帽子をかぶせるには…

- 1、ママやパパが帽子をかぶって見せてあげましょう。
特に赤ちゃんは帽子が何なのかがわからないので、いきなり帽子をかぶせられても、どうしたら良いかわかりません。嫌がって外してしまうこともあれば、おもちゃだと思って遊んでしまうことも多いと思います。
「帽子はかぶるもの」ママ、パパが見本を見せてあげることで、帽子の使い方を教えてあげましょう。
- 2、大好きなおもちゃで遊ばせながら、自然な流れで帽子をかぶせましょう。帽子の存在に気付かなければ、いつの間にか帽子をかぶってくれます。
- 3、鏡を使って帽子をかぶせましょう。子どもは鏡が大好きです！鏡の前で帽子をかぶせてあげると、ニコニコして帽子を気に入ってくれます。
- 4、オーバーリアクションで楽しませながら帽子をかぶせましょう。頭に乘せた後も「かわいい♪」と楽しませながら、慣れさせましょう。

◇やってはいけない帽子のかぶせ方◇

・嫌がっているのに無理やりかぶせてしまう。

※1回で成功させようとするのではなく、
根気よく帽子に慣れさせていきましょう。
焦らずにゆっくりと、かぶってくれる日を待ちましょう！

